

編集後記

このところ遅れがちになっていますが、ようやく第16巻3号が出来上がりました。当初予定していた総説原稿が入れば丁度良い厚さになったのですが、残念ながら今回は少々薄めになってしまいました。

ところで、集編後記は再校が出来てくるとその号の頁数が分るので、再校が出てから書くようにしていますが、今回再校が出来てきて編集後記に何を書こうかと考えているうちに、中東湾岸戦争が始まりました。1月13日に行なわれたNHKのテレビ座談会では、出席者全員が戦争にはならないだろうと予想していたほどでしたが、世界中の人々が戦争にならないことを熱望していたにも拘らず、案に相違して戦争に突入してしまいました。1990年にはこのほかいろいろとやっかいな出来事が国の内外で起きています。国外で中東湾岸戦争に次いで大きな出来事は、ソビエト連邦における新経済政策がうまく進行せず、同時に民族独立運動が盛んになって、ソビエト連邦の政治、経済が次第に不安定になりつつあることです。ゴルバチョフ政権が崩壊したら、その後ソビエト連邦はどうなるのだろうかかと心配になります。また国内では、土地価格の高騰を抑えられず、政府は已むなく金利を上げ、土地に関わる税金を上げるという政策をとりつつありますが、一般大衆や中小企業が困るのみで、元凶の大企業は平気の平座で一向に地価は下がらないような気がしてなりません。

これらと比べるのは次元が違い過ぎるように思いますが、松本歯学の1990年は平和でした。総説のない号ができた、頁数が多少少ない号ができたにしても、これと言ったトラブルもなく、大過なく第16巻を発行できたことを感謝しています。1991年の第17巻も大過なく発行したいものです。

(野村浩道)

松 本 歯 学 第16巻 第3号 (非売品)

1990年12月25日 印刷 1990年12月31日 発行

編集兼発行者 小 林 茂 夫

発 行 所 松本歯科大学学会

399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 0263-52-3100

印 刷 所 電算印刷株式会社

390 松本市筑摩3270 電話 0263-25-4329
